

トミー協働 つうしん



発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」 (TEL 0470-57-3799)
 企画編集:地域づくり支援員(三橋・原) (FAX 0470-57-3002)
 〒299-2292 南房総市久枝257番地(南房総市富山支所内)
 メールアドレス:tomiyamachiikidukuri@sunny.ocn.ne.jp

第10号

活動計画は、地域の魅力づくりや美化、地域内の交流や安心安全などの活動に取組むことが決まりました。
 ○収支予算は、総額百二万三千円の予算が原案通り承認されました。
 ○承認された協議会の役員は、次のとおりです。

(あいさつする石井市長)



(佐野会長から賞状を贈られる井野さん)

富山地域づくり協議会「ふらっと」が発足しました

富山地域づくり協議会準備委員会(前田正昭委員長)は、地域づくり協議会「ふらっと」の設立総会を四月二十五日、富山支所で開催しました。当日は、石井裕市長、地元市議会議員、区長会、和地域づくり協議会副会長の出席をいただき、会員・来賓・市職員を含めて五十人が参加して、協議会の規約の制定や入会金及び会費、活動の予算、最後に役員選任について審議し、全会一致で承認されました。

また、協議会名称募集で、「ふらっと」の作品で名付親大賞に選ばれた井野由未子さんに、賞状と賞金三万円が佐野会長から贈られました。なお井野さんは、贈られた賞金三万円全額を、東日本大震災の義援金に寄付しました。

富山地域づくり協議会(前田正昭委員長)は、地域づくり協議会「ふらっと」の設立総会を四月二十五日、富山支所で開催しました。当日は、石井裕市長、地元市議会議員、区長会、和地域づくり協議会副会長の出席をいただき、会員・来賓・市職員を含めて五十人が参加して、協議会の規約の制定や入会金及び会費、活動の予算、最後に役員選任について審議し、全会一致で承認されました。

- 運営委員は、監事を除いた役員と次の四部会長及び区長会一名です。
- ▽第一部会長 中野幸雄(合戸)
 - ▽第二部会長 山田和矩(市部)
 - ▽第三部会長 吉野信行(市部)
 - ▽第四部会長 前田慶子(平久里下)
 - ▽区長会長 笹本幸喜(高崎区)
 - ▽区長会副会長 三橋洋一(平久里下区)
- (役員の任期は二年)
- ▽会長 佐野左内(高崎)▽副会長 戸倉勝美(山田) 永井玉江(二部)
 - ▽会計 吉野秀一(市部)▽監事 能重初雄(二部) 池田孝夫(吉)

民の皆さんが参加して、会員あわせて約四十人が、草刈りやスコップを手に清掃活動に汗を流しました。今後、「ふらっと」の活動には、地域の皆さんにも参加していただき、皆さんとともに地域をよりよくしたいと考えています。



作業前(公園の池周辺の草刈りや川の法面に堆積している土砂を取り除く)



作業後(きれいになった親水公園付近。多くの皆さんに利用してほしいですね)

「ふらっと」では、富山支所下の親水公園で、犬の散歩や子供たちの遊び場としてより多くの方に活用してもらおうと、付近の草刈りと堆積土砂の除去清掃を四月二十八日に行ないました。当日は、定期的に親水公園の整備活動を行なっている、いわい案内人の会(井野宏一代表)と連携し、地元市部・久枝区

草刈りや堆積土砂の除去清掃活動を行なう

「ふらっと」が岩井川親水公園付近で



(岩井小学校元児童会役員四名が卒業式の服装のまま、富山支所へ訪れて)



(富山中学校生徒会役員から義援金箱が支所長へ)

子供たちから大きな善意が寄せられました

東日本大震災の支援に役立ててほしいと岩井・平群小学校、富山中学校の児童会・生徒会役員が中心になって集めた義援金を、それぞれ富山支所に持参して川名支所長に手渡ししました。義援金の総額は一七万四、二一〇円で、子供たちから、大きな善意が寄せられました。

岩井小学校では、卒業式を終えたばかりの元児童会役員三名が各クラスに回って集めた義援金七十二円を三月十七日に、二万五千三百七十七円を富山中学校では、生徒会役員月二十六日に、それぞれ富山支所に持参して川名支所長に手渡ししました。

わがふるさと富山⑩

吉井農村公園(大井戸物語)

(ふるさと富山参照)

安房名井の一つ吉井の大井戸は、富山の麓の地下水が、大量の湧水となって流れ出し、大ひでりでも枯れたことのないといわれています。現在は、中山間地域総合整備事業で、自噴の泉、ホタルの泉、広場、トイレの設置など吉井農村公園として整備されています。その昔、大井戸の水は、吉井を始め近隣集落の大切な生活用水として利用されてきて、昭和六年ごろまでは、大量の水を利用して、小川に沿って三台もの水車があり、米ツキ、麦ツキなど、カタンコットンと音が鳴りやまなかつたという事です。また、江戸から明治にかけて、西の沢集落では盛んに手漉和紙が作られていました。その時にも、大井戸の水が大変役に立ったといわれています。



(昭和六年ごろまでは三台の水車があったが、現在は二台の水車が復元されています)

伏姫と八房のたわ言

東日本大震災後、富里にも觀光バスの姿がめっきり少なくなり、やっと、ここにきて少しずつ増えてきているように思われます。今年は、いつもと違ってコールドンウィークに外出を控えた方が多かったのではないのでしょうか。

さて、いよいよ地域づくり協議会の活動が始まりました。この協議会は、地域の皆さんと一緒に「地域づくり」をすることが目的です。そのためには、地域の皆さんの協力が重要です。今、いろいろなところに様々な活動を計画しています。地域づくりに興味のある方は、ぜひ活動に参加してください。



(平群小学校児童会役員から各クラスに回って集めた義援金を支所長へ)

読者の投稿コーナー

ただいま、熱中しています。市部在住 吉澤博さん(61歳) 次回は、宮下正徳さんにリレー

私は今、ドングリや種にマーカーペンで顔などを書き、木の枝などにポンドをつけて飾る、ドングリ連と名付けたアートを楽しんでいきます。カボチャ・スイカ・オクラの種等と今では五十種類近くになります。出会いは四年前、館山の赤門グループホームの作品展で出会ってからです。マーカーペン細字の白と黒があれば誰にも簡単に書けます。楽しいですよ、どなたか一緒にやりませんか。我が家は観音山の登り口にありませぬ。



(工房では、野菜や果樹の種を相手に細かい作業が続く、円内は出来あがった作品)

南房総みんなネット 検索

地域の皆さんが参画・参加する地域づくりを目指して 「ふらっと」の活動はじまる

地域づくりに興味のある方、会員募集!

富山地域づくり協議会設立に向けての経過と今後の予定

富山の地域づくりを考える会

5つのグループに分かれ、ワークショップにより、地域の宝、課題を洗い出し、自分達でどんなことができるか話し合いました。

7/8会員募集

38名が応募

男性:26名 女性12名
※現在は、29名

8/27 9/29 10/19 11/25

- 第1回会議 (地域の宝・課題の発掘)
- 第2回会議 (重点テーマの絞り込み)
- 第3回会議 (活動案の絞り込み)
- 第4回会議 (準備委員会への協議)



アドバイザー
(鎌田教授)



代表者会議で作成した素案を委員全員参加の全体会議で協議し、協議会の目標等を決定しました。

代表者会議

【協議会設立に向けた準備】

- 協議会の目標(スローガン)素案
「海や山の豊かな自然を活かし
やすらぎを共感しあえる地域づくり」
- 中目標(活動の方向性)の素案づくり
- 協議会の名称を公募(102作品応募有)
- 組織と活動計画の素案づくり

素案の提案

富山地域づくり協議会準備委員会

代表者により、協議会の目標、名称、活動計画、組織の体制づくりなどの検討を行っています。代表者により作成された素案は、全体会に諮り、決定します。

12/7 12/14 1/12 1/26 2/9 2/21 2/28 3/1 3/9

- 第1回代表者会議(会議のルール・決め方)
- 第2回代表者会議(協議会の目標)
- 第3回代表者会議(準備委員会での活動)
- 第4回代表者会議(協議会名称の公募方法)
- 第5回代表者会議(協議会の中目標)
- 第6回代表者会議(協議会の活動・目標の説明・規約の検討)
- 第7回代表者会議(予算・規約の検討)
- 第8回代表者会議(名称の一次審査・全体会議準備)



全体会議

- 目標、規約及び組織の協議・決定
- 名称の選定⇒投票により『ふらっと』に決定
- 代表者の選出
- 部会に分かれ活動案づくり
- フィールドワーク(現地調査等)
1/12 二部水仙遊歩道 看板や危険箇所の確認
2/21 地元食材を使った 料理体験
3/18 富楽里指導により 料理体験

協議会

4月 16日

地域への報告会

4月 25日

設立総会

区長の意見書

市への登録・申請

地域づくり協議会 活動スタート

3/18 全体会議

4月 13日 運営委員会(報告会の準備)



協議会の活動

- ・「とみやま」の良いところ探し
- ・市部バイパス沿いに植栽
- ・親水公園の美化作業
- ・親子の交流を目的に吉井農村公園でイベント開催
- ・親子でハイキング
- ・災害時の初期対応の仕組みづくり
- ・「ふらっと」の活動のPR

富山地域づくり協議会「ふらっと」は、自らが参画し活動する団体です。「ふらっと」では、参加したい会員を広く募集します。参加希望の方は、地域づくり支援員にお尋ねください。

「ふらっと」活動だより

○自主防災講座

とき 6月18日(土) 10時~13時30分
場所 富山公民館
目的 地域住民の防災意識の向上と災害に強いまちづくり
内容 講義・演習 「日本に於ける災害を知る」・非常食(ハイゼックス炊飯)の炊き出し・体験訓練等

○親子の交流イベント(仮称)

とき 7月2日(土) 15時~19時
場所 吉井農村公園
目的 親子の交流を深めて次世代まで親から子に繋げる地域づくり
内容 富山中学校プラスバンド演奏
親子で竹燈づくり体験・バーベキューなど
費用 一人 500円
(内容は、変更することがありますので、ご了承ください)
※申込み・問合せは、事務局 57-3799まで